

【IT活用実証支援事業 採択事業3】

事業名

**豪雪地域における無線通信の有効性に関する実証試験**

代表団体

**財団法人にいがた産業創造機構**

住 所 新潟市万代島5-1  
担当者 情報システムグループチーフ 高畑悦武  
連絡先 025-246-0069  
役 割 事業の進捗管理  
共同参画機関との連絡調整

共同参画者 1

**日本電気株式会社新潟支店**

住 所 新潟市万代4-4-27  
担当者 新潟支店セールスエキスパート 金子信雄  
連絡先 025-247-6101  
役 割 無線通信機器の調達  
無線通信機器等技術指導

共同参画者 2

**特定非営利活動法人上越活性化機構**

住 所 上越市木田2-14-14  
担当者 代表理事 曾田耕一  
連絡先 025-522-0076  
役 割 実証試験現地コーディネート

共同参画者 3

**社団法人情報通信設備協会信越地方本部**

住 所 長野市新田町1458  
担当者 クシヤ株式会社代表取締役 櫛谷努  
連絡先 025-247-9800  
役 割 無線通信機器設置工事  
システム調整・管理

共同参画者 4

**ワイアレス アンド ビジュアル コミュニケーションズ株式会社**

住 所 新潟市鏡西1-11-1  
担当者 代表取締役社長 佐藤敏朗  
連絡先 025-241-0301  
役 割 通信データ計測  
試験結果取りまとめ

共同参画者 5

**新潟工科大学**

住 所 柏崎市藤橋1719  
担当者 情報電子工学科情報通信システム研究室 助教授 渡邊壮一  
連絡先 0257-22-8111  
役 割 試験データ解析

### 事業目的

地域イントラ構築の新たな選択肢として、18GHz帯の公共利用が可能となり、光ケーブルが未整備の地域に対して、低コストでブロードバンド環境を実現できる手法として注目されている。

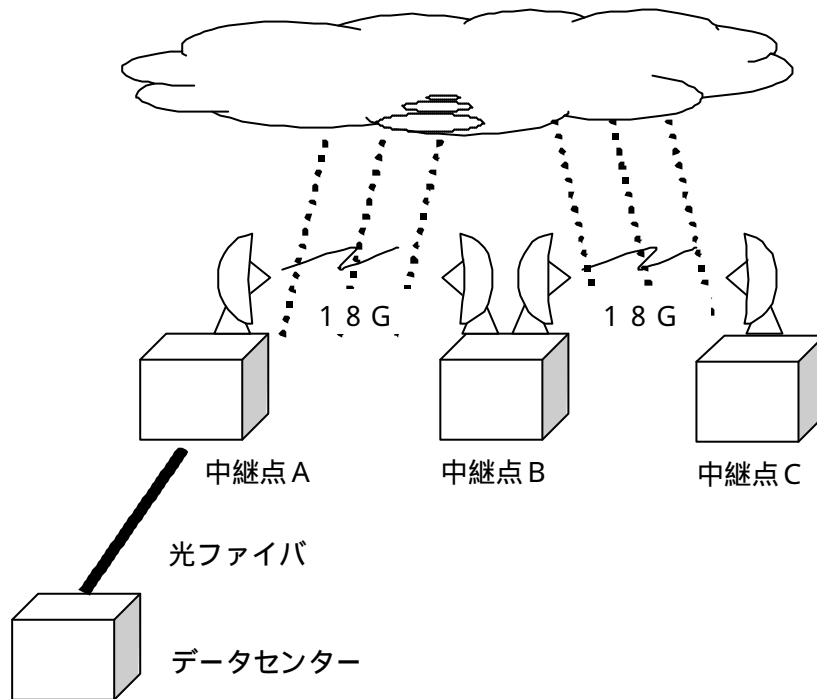
しかし、県内の通信環境の整備が必要な地域は、豪雪地域が多く、通信状況が天候の影響を受けやすい無線通信の有効性について検証を行う。

### 事業概要

豪雪地域にある複数の行政機関（教育機関含む）を無線通信（18G）で結び、降雪、降雨等による通信状況の変化を計測する。

< 実証実験内容 >

- 1 18GHz通信機器の通信特性の把握
- 2 設置状況及び通信確立状況の把握
- 3 降雨、降雪による通信品質の変化



事業予算 100万円

事業期間 平成15年10月 日～平成16年3月31日

### 事業成果

- ・ 18GHz無線通信環境の構築に関するノウハウの蓄積が図れる。
- ・ 無線通信の耐降雨、耐降雪の特性が明らかになる。